

単元名 Unit 3 I like Mondays. すきな曜日は何かな？

配当時間 3時間

- 単元の目標 (1) 世界の同世代の子供たちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
 (2) 自分の好きな曜日について、尋ねたり、答えたりして伝え合う。
 (3) 相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。

標準的な展開例

04160103_001

【準備等】 デジタル教材、大型テレビ、指導者用絵カード、振り返りシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 世界の同世代の子供たちの生活の共通点に気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ウォームアップ Let's Sing "Hello Song" <p>★世界の子供たちと自分たちの生活を比べよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スリーヒントクイズ <ul style="list-style-type: none"> ① School lunch ② White ③ Cow ○ Let's Watch and Think 世界の子供たちの生活を自分の生活と比べる。 <p>○ Let's Chant "What day is it?"</p> <p>○ Let's Listen 一週間の予定について聞く。</p> <p>○ 学習の振り返りをする。</p> <p>2 曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ウォームアップ <ul style="list-style-type: none"> ・ Let's Chant "What day is it?" <p>★曜日の言い方に慣れよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ミッシングゲームをする。 <p>○ Let's Play 曜日クイズをする。 <ul style="list-style-type: none"> ① 指導者の出すクイズに取り組む。 ② 自分の予定を書く。 ③ デモンストレーションをして、ルールを確認する。 ④ ペアでクイズに答える。 </p> <p>○ 学習の振り返りをする。</p> <p>3 自分の好きな曜日について尋ねたり、答えたりして伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ウォームアップ <ul style="list-style-type: none"> ・ Let's Chant "What day is it?" ・ キーワードゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌は、指導者も一緒に歌うことで、英語を話す雰囲気づくりをする。 ・ "Hello Song"はLT1 P.8を参考にする。 ・ 教科書に載っている物やテレビ番組など身近なものからヒントを出し、楽しい雰囲気をつくる。 ・ 国旗を見て、どこの国かを考えさせる。 ・ 共通点を予想させる。 ・ 動画を視聴し、世界の子供たちの生活と自分たちの生活を比べ、共通点を考えさせる。 ・ 全てを聞き取ったり、理解したりしなくてもよいことを伝える。 ・ 最初は聞くだけとし、数回流す。 ・ 音声を聞かせ、内容について質問する。 ・ 長いチャンツなので、今回は、スクリプトの3行分のみを扱う。 ・ 音声を聞かせる前に、紙面の予定を確認させる。 【評】 一週間の予定を聞く活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 ・ 指導者も一緒に言い、授業の雰囲気づくりをする。 ・ 最後まで聞き、できるところだけ口ずさむよう伝える。 ・ 2～3回聞き、表現に慣れ親しませる。 ・ 完璧に覚えなくてもよいことを伝える。 ・ 曜日や動作カードを使って行う。 ・ 実態に応じて、隠すカードの枚数を1～4枚にする。 ・ ミッシングゲーム 黒板に単語カードを貼る。 児童に目を閉じさせる。 その間に単語カードを数枚隠す。 目を開け、なくなったカードを当てさせる。 ・ 表に書き入れるのは、イラストや日本語とする。 ・ ヒントは単語や日本語でもよい。 ・ ジェスチャーを入れ、自分の想いを伝える工夫をさせる。 ・ 時間があれば、ペアを変えて繰り返し行わせる。 【評】 一週間の予定で曜日クイズをし合う活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 ・ 指導者も一緒に言い、授業の雰囲気づくりをする。 ・ 曜日を使って行う。 ・ キーワードゲーム ペアの間に消しゴムを1個置かせる。 練習した単語の中からキーワードを決める。

★自分と同じ曜日が好きな人を探そう。
○Let's Watch and Think 2 好きな曜日を尋ねたり、遊びに誘ったりする様子を見て、分かったことを書く。

○Activity 同じ曜日が好きな人を探す。
A: Do you like Mondays?
B: No, I don't. I like Fridays.
Do you like Fridays?
A: No, I don't. I like Mondays.

○学習の振り返りをする。

児童は、指導者がキーワードを発音したときのみ、消しゴムを取ることができる。

- ・紙面イラストを見て、登場人物を確認した上で、どのような会話をしているか予想させてから視聴させる。
 - ・全てを理解する必要はないことを伝える。
 - ・活動が終わった後で、“Do you like …?” “What TV program do you like?”などと質問をし、次の活動につなげる。
 - ・数名の児童とやり取りの例を示し、やり方を確認する。
 - ・なぜその曜日が好きなのか、理由も聞くことで、自分と違う考えをもっている人がいることに興味をもたせる。
- 【評】自分と同じ曜日が好きな人を探す活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。
【評】自分と同じ曜日が好きな人を探す活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。
- ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

【 備 考 】

※言語材料

- ・What day is it? It's (Monday).
- ・Do you like (Mondays)? Yes, I do. / No, I don't.
- ・Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday, Sunday